

元気発信！花見川 第44号



千葉市議会議員(花見川区)

だんぎ和彦

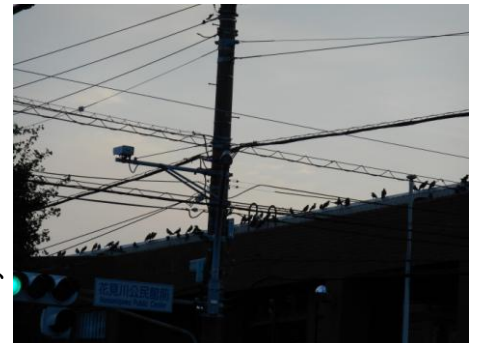
柏井ふるさと祭り 育成パトロール

花見川中学校 今野PTA会長と

カラス生息状況調査について

以前、元気発信第31号において、花見川公民館前交差点付近に、夕刻になるとカラスが集まりだし、「道路がカラスの糞で汚れる」などの実害の他、「うるさい」「怖い」などの苦情があり、度々千葉市環境局や花見川・稲毛土木事務所に対応を申し入れていることをお伝えいたしました。このたび、花見川区地域振興課と環境保全課自然保護対策室の協同事業として、「増加するカラスの被害に対応するため、首都圏最大級のねぐらである花見川区柏井町のねぐらに集まるカラスの生態調査等を実施し、今後の被害対策の基礎資料とする。」ことを目的に、「カラス生息状況調査」が実施されることとなりました。

調査については、日本野鳥の会千葉県に委託され、具体的には地域の個体数を計測する等の「ねぐら調査」、カラスの行動範囲を把握する「行動圏調査」、周辺自治体への聞き取りにより餌場となる場所や被害状況等を調査する「生態調査」が行われ、まずはカラスの生態を把握して対応していくこととなります。7月に、早速第1回目の「ねぐら調査」が実施され、4,600程度の個体を確認したとのことで、今回は花見川区における調査となります。カラスの被害に悩む他地域においても参考になればと思います。



建物の屋根に集まるカラスの群れ

千葉市の未来に向けて… (水環境保全について)

本市は千葉港やいなげの浜～幕張の浜に続く人工海浜等の海に面しており、花見川・都川・鹿島川等の河川の他、谷津田などの湿地や地下水・湧水もあり、それぞれ特徴のある水辺として市民の皆様にも親しんでいただいております。地下水保全や生活排水対策にも取り組んできたところです。

本市において、より良い水環境を未来につなげるためには、市民・事業者・行政が力を合わせて水環境の保全に取り組む必要があることを示し、「生命(いのち)をはぐくむ水の環(わ)を未来へ」



を基本理念とし、目標年度を平成33年度に設定した「千葉市水環境保全計画」に基づき取り組んできたところですが、策定後5年を経過したことから、現在、中間見直しが行われております。千葉市の水環境を守り、次世代につなげていきたいと考えます。

被災地から～防災・減災と被災後のまちづくり～

今月1日・2日、連合千葉議員団会議2016視察研修に参加し、宮城県及び県内自治体における震災復興計画と復興状況等についてご説明いただき、意見交換・現地視察等を行いました。

1日目は岩沼市を訪問、菊地市長からの挨拶及び説明、市職員より説明があり、津波による浸水被害は市域の約48%あり、亡くなられた方も181人あった中で、集団移転先のまちづくり・農業の復興・メガソーラーの誘致等、計画の80%が遂行されており、宮城県内で一番復興が進んでいるとのこと。質疑では農業の復興に関連して伺い、復興現場視察では玉浦西地区の防災集団移転促進事業・災害公営住宅整備事業、千年希望の丘などの防災・減災を考えたまちづくりは、大変参考になりました。



岩沼市・菊地啓夫市長

次に、名取市閑上地区を訪問し、名取市・荒川議員にご説明いただきながらの現地視察となりました。名取市には以前も何度か訪問いたしました。建物の被害も多く、遺体未発見を含め923人の方が亡くなられ、ご説明いただいた荒川議員もお身内を亡くされたと伺いました。名取市については、住民の合意形成が整わない等の理由で復興が遅れているとお聞きいたしました。メモリアルパークの整備や土地のかさ上げなどが行われており、人口も微増ではありますが増えているとのことでした。



閑上地区に新設された慰霊碑

2日目は、仙台市内の施設において宮城県職員の皆様より、宮城県の復興状況・課題・国への要望事項等について説明・質疑応答が行われました。計画と各部署における取り組み状況、課題では心のケア・雇用のミスマッチ解消・地域コミュニティの維持と再構築等について、また、今後に向けては、仙台空港の民営化・水産業復興特区・医師不足対策・水素エネルギーの普及促進等、これまでの国への要望と平成28年度・29年度の提案・要望書について伺いました。質疑では震災後の人口推移及び交通政策について質問いたしました。

現在、首都圏においてのマグニチュード7級地震の発生確率が「30年以内に70%程度」とされており、政府の中央防災会議の被害想定によると、千葉市内においても甚大な被害が予想されると示されました。そうした中、今回の視察においても、何度か「減災」について耳にしましたが、私自身も以前議会で取り上げ、必要な考え方だと認識しております。5月に訪問した熊本においても、備えの重要性について伺いましたが、この視察を活かし千葉市の「防災」とともに「減災」について提案していきたいと存じます。



県職員との意見交換

花見川区の諸問題について

これまでも、花見川区北部地域の交通政策について取り組んで参りましたが、今後もさらに取り組んで参る所存です。皆様からのご相談・お問い合わせをお待ちしております。

その他にも、地域の方々が抱えている問題等について、市議会やレポート等で「花見川区の諸問題」として検討させていただきます。ぜひ、一緒に考えましょう！

お問い合わせは…

だんぎ和彦事務所～TEL：043-258-0958 FAX：043-286-9312 携帯：090-2325-3683 まで。

